



令和3年5月1日10時27分頃の宮城県沖の地震における 気象庁現地調査班（JMA-MOT）による現地調査結果

仙台管区気象台は、令和3年5月1日10時27分頃に宮城県沖で発生した地震により震度5強を観測した震度観測点の観測環境や震度観測点周辺の被害状況を把握するため、同日午後に「気象庁機動調査班（JMA-MOT）」を派遣し、緊急に現地調査を実施しました。

調査結果の概要は以下のとおりです。

1. 震度観測点の観測環境の点検結果

震度5強を観測した以下の震度観測点（3地点：全て宮城県内、別紙参照）について、震度計台や周囲の地盤等の点検を行った結果、異常は認められませんでした。

「涌谷町新町裏」（わくやちょうしんまちうら）

「大崎市田尻＊」（おおさきしたじり）

「石巻市桃生町＊」（いしのまきしものうちょう）

（＊は気象庁以外の震度観測点）

2. 地震動による被害状況の調査結果

震度5強を観測した震度観測点から概ね200mの範囲内で被害状況の調査を実施しました。いずれの震度観測点においても、観測点周辺での建物等の外観や住民からの聞き取りから、目立った被害は確認されませんでした。

問合せ先：仙台管区気象台 気象防災部地震火山課 担当：武田、田中

電話 022-297-8171 FAX 022-297-3033

